

## 指定管理者評価シート

事業名	公立保育所等運営費	所管課(電話番号)	子ども未来局子育て支援部施設運営課(211-2986)
-----	-----------	-----------	-----------------------------

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市しせいかん保育園	所在地	札幌市中央区南3条西7丁目1-1
開設時期	平成16年4月1日	延床面積	1015.15㎡
目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)39条の規定に基づく保育所として、保護者の労働、疾病その他の事由により、その監護すべき児童について保育を必要とする場合、当該児童を保育すること。		
事業概要	保育事業		
主要施設	保育室、乳児室、遊戯室、事務室、調理室		
2 指定管理者			
名称	社会福祉法人 救世軍社会事業団		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由: 施設利用者との継続的な信頼関係が求められるため、非公募としたも		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	施設の維持及び管理。保育の実施及び保育の実施に付随する業務。		
3 評価単位			
	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

### II 令和5年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価			
1 業務の要求水準達成度						
(1) 統括管理業務	▼ 管理運営に係る基本方針の策定 保育を必要とする乳幼児が心身とも健全に成長するために、法人の社会福祉事業の理念に基づき地域とともに歩む共同体を目指すという保育園の理念のもと、「子どもの成長に大切な水・砂・泥あそびなどの活動を行い、人とのかわりが楽しくなる保育をし、家庭との連携による人間形成の基礎づくりに努め、保護者とのコミュニケーションを大事にして必要な支援を行い、複合施設の交流を通して多くの大人に見守られながら成長していける場となるよう努力していく」との方針を策定した。また運営にあたっては札幌市児童福祉法施行条例、札幌市子ども・子育て支援法施行条例及びその他の関係法令を遵守するものとした。	多様なニーズに可能な限り対応しつつ、基本方針に則り管理運営を行うことができた。複合施設間の定期連絡会を通し、各施設との連携を図ってきた。	A	B	C	D
	▼ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 平等利用の確保のため「多様化する利用者のニーズに応える」という方針を策定し、札幌全域からの希望者を受け入れ、夜間保育(延べ216人)・時間外保育(延べ3,336人)・乳児保育(延べ1,187人)・アレルギー児への保育を行っている。入園希望者に対しては随時保育園の見学を受け、園内を案内して保育園の生活に関する情報を提供している。					

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- ▼ 環境問題に関する情報を共有し、職員は節電やリサイクルについて意識して行動し、園児や保護者に対しても施設内で周知を行った。
- ▼ 複合施設全体で電気・水道・ガスを節約し、事業ごみは分別による資源ごみリサイクルを行うことで、二酸化炭素排出量の削減に努めている。
- ▼ コピー機および印刷機は節電機能つきのものを使用し、消耗品は環境負荷の少ないグリーン商品やリサイクル商品を購入、コピー用紙もリサイクル100%の商品を使用している。
- ▼ 給食の廃油はバイオディーゼル燃料や洗剤の原料として、リサイクル業者に活用してもらっている。
- ▼ フードロスにならぬよう、食品の在庫チェックも行っている。

節電やリサイクルへの意識が習慣づき、職員各々が自然に行っている。また、子ども達へも資源の大切さを伝えてきた。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼ 統括責任者として園長、職務代理者として主任1名、副主任2名、専門リーダーを6名置き、組織機構・事務分掌に従い職務を分担した。保育園の緊急連絡網のほかに複合施設緊急連絡網も定め連携している。
- ▼ 保育の質を高めるために計画に基づき、毎月の園内研修(計10回)や園外研修(計15回24名)保育士キャリアアップ研修(4分野3名)がオンラインや対面での研修に参加した。

保育に必要な職員数を確保することに努めた。主任・副主任がキャリアアップの軸となり、各分野リーダーが職務を追究するよう努めてきた。研修に関しては、職員が自ら計画性をもって参加し、研修に参加できる体制も整えるようにしている。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼ コロナが落ち着いてきたのもあり、日々の送迎時やクラス懇談・個人懇談を通して、保護者との会話を心掛け家庭との連携を行ってきた。
- ▼ 日々の中で起こったこと。保育の流れが変わったときは、各クラスノート・乳児会議・幼児会議を各リーダーが中心となり、場を設けた。
- ▼ 感染症やけがについては、早急に情報共有するよう努め、環境に危険個所があれば、すぐに改善するようにした。

保護者とコミュニケーションをとる中で、要望や意見もきくことができた。コロナが落ちついてきたことで、保護者同士が懇談会などで集まり、子ども達の姿を伝える事ができた。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼ 複合施設の管理運営は、施設全体で(株)ベルックスに委託しており、役務履行検査報告書により適正な業務遂行が行われていることを確認した。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	・見学者へ指定管理の説明の有無
R5.12.26(火)	・夜間保育の体制と実情・委託費について
	・施設の修理が必要な場合について
<協議会メンバー>	
札幌市2名、保育園3名	

	<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 資金管理については、税理士事務所による毎月の監査および法人本部による年1回の監査を導入している。</li> <li>▼ 現金等の取扱いについては、経理規定に従って適切に処理をしている。</li> </ul> <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ ご意見箱をホール内に設置し、保護者に貼り紙で要望・苦情対応等、随時受付していることを周知している。</li> <li>▼ 要望・苦情については毎月、件数・内容・解決結果を掲示し、園だよりにも載せている。(件数が0件の場合も掲示)</li> <li>▼ 年度末アンケートで出された要望に対しては、利用者に対して掲示公表を行い、風通しのよい保育運営に努めた。</li> </ul> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 指定管理業務の実施に関する記録・帳簿等を整備・保管している。</li> <li>▼ 本業務の実施に関する記録・帳簿を整備し保管している。</li> <li>▼ 怪我等については事故記録簿に内容と対応を記録し、職員間で共有し再発防止に努めてきた。</li> <li>▼ 3月にセルフモニタリングを行い、利用者満足度を集計し、結果を保護者に公表した。</li> <li>▼ 自己評価実施後は、会議等で職員間で共有した。</li> </ul>	<p>税理士事務所による月次顧問業務が行われている。経理規程に従い、出納職員と会計責任者を配置し、適正に取り扱いを行っている。</p> <p>要望や苦情があった際には、迅速に対応し、職員にも情報を共有することで早期解決を努めた。</p> <p>年1.2回、園長との面談を行い、職員は自己評価表を提出している。それを基に、主任・副主任と連携し、新人や中堅職員の育成につなげていった。</p>									
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ パートタイマーの最低賃金を960円に引き上げた。</li> <li>▼ 時間外労働及び休日労働に関する協定(36協定)を結び、労働基準監督署へ届け出た。</li> <li>▼ 職員の健康維持・増進のため、年1回の健康診断を行っている。</li> <li>▼ すべての職員を労災保険に、条件を満たす職員(31日以上雇用)を雇用保険に加入させた。</li> <li>▼ 1週30時間以上勤務の職員を厚生年金保険と健康保険、退職共済に加入させた。</li> <li>▼ 災害予防に努め衛生推進者を配置している。</li> <li>▼ 正規職員を雇用する際、現在の非正規職員からの希望者を募り、内部登用試験を行っている。</li> </ul>	<p>労働基準監督署へ必要な届を行い、就業規則・給与規程など、雇用に関する法令を遵守した。給与・賃金の支払いは適切に行い、雇用環境向上のため、健康診断・予防接種・検便を行った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 公の施設であることを念頭におき、福祉の増進に努めた。</li> <li>▼ 利用者の安全を守るため、安全管理マニュアルの活用や緊急時用の一斉配信メールに保護者・職員も登録し、連携体制を確保している。</li> <li>▼ 拾得物は、ホールに掲示したうえで事務室で保管している。</li> <li>▼ 仕様に適合した損害賠償保険に加入している。</li> </ul>	<p>保育中の危険を素早く察知し、職員同士が情報共有する意識作りが行われている。また、改善点があれば、主任を中心に連携をとって安全に努めることができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

- ▼ 各施設と連携し、共用部分の洗浄を行い、園内は用務員が毎日清掃している。
- ▼ 年3回程度園内の壁・床・エアコン・送風機・空気清浄機など職員での清掃を行っている。また、給食室の配水管洗浄およびグリーストラップ清掃を行っている。
- ▼ 修繕として、1Fエアコンリモコン・本体部品交換、入口照明器具修理、1Fトイレ詰まり修理、休憩室蛇口・事務室給湯器修理、給食室業務用コンロ移設工事、給食室手洗シンク水漏れ修理、木製テーブルぐらつき・ささくれ部分の修理、1Fトイレフラッシュバルブ修理、インバーター安定器交換、2Fラウンジ照明器具修理を行った。
- ▼ 備品管理として、事務用イスを札幌市手配で3脚交換していただき、新たにスチームオープンを給食室へ設置、2Fにはエアコンを設置した。ほかに、ICT化の導入として、Wi-Fiを各部屋で利用できるよう設置した。
- ▼ 衛生管理上有効な電解水生成装置を給食室に設置しているが、新しいものと交換し食品の洗浄や清掃に活用している。
- ▼ 警備・保守点検に関しては、複合施設全体で業者へ委託して実施した。

日常の定期清掃や点検と業務委託により、環境保全を意識し、行うことができた。  
また、修繕等も多数あったが、予定通り交換・設置でき、安心して利用できるようになった。

▽ 防災

- ▼ 複合施設としての防災計画を策定し、保育園のみの避難訓練は毎月、複合施設の合同訓練(火災・地震・不審者)は年3回計画している。
- ▼ 防災点検は、日常自主検査を毎日行うとともに、消防署による年2回の定期点検を施設全体で実施している。
- ▼ 保育室や事務室に救急箱と医薬品を常備している。また、AEDも事務室に設置している。

日中の他に夜間で避難訓練も実施している。  
小学校の都合により、合同訓練を実施できなかった。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 保育実施状況

- ▼ 保育時間 7:00~18:00 10:00~22:00
- ▼ 児童数(令和6年3月1日時点、()内は夜間)

	定員	R4実績	R5実績
0歳児		12(0)人	9( )人
1~2歳児		32(1)人	35(1)人
3歳児		20(1)人	19( )人
4~5歳児		43(2)人	39(1)人
計	120(20)人	107(4)人	102(2)人

- ▼ 職員数  
国が定める最低基準以上の保育士を確保している。  
施設長1名 保育士18名 栄養士1名 調理員4名  
用務員1名 事務員1名 嘱託員1名
- ▼ 行事の実施  
コロナ禍のため中止・縮小する行事が多かったが、工夫して前年度より多く行事を実施することができた。
- ▼ 健康診断の実施  
内科健診;年2回実施 歯科健診;年1回実施

年度当初から、前年度より園児数が減少。途中入園・退園があり、最終的に前年度より園児数が減少した。

職員は、年度途中でパート調理員1名・年度末で正職員2名・臨時職員1名が退職した。

できる範囲内での行事となったが、子ども達も楽しむことができた。  
健康診断・歯科健診を予定通り実施できた。

A B C D

(5)施設利用に関する業務		▽ 保育に付随する業務の実施状況		コロナが落ち着いてきたせいか、通常の延長は前年度より増加した。夜間の利用数・一時保育数は前年より減少した。	A	B	C	D
		種別(内容)	R4実績		R5実績			
		通常:延長保育(18時から19時まで)	2,592人	2,836人				
		夜間:延長保育(8時から10時まで)	469人	177人				
		夜間:延長保育(21時以降)	39人	0人				
		一時保育(8時から18時まで)	36人	31人				
		※ 実績は該当年度延べ利用児童数						
(6)付随業務		▽ 広報業務		エントランスホールにて子育て情報・保育園での活動を掲示、複合施設来館者にも保育園の活動を伝えている。	A	B	C	D
		▼ 入園のしおり(重要事項説明書)、要覧、一時保育のご案内を作成し、施設の情報提供に努めている。 ▼ 入所希望等の個人見学者を可能な限り受け入れた。 ▼ 複合施設のエントランスホールに保育園の活動を掲示している。 ▼ ホームページでも活動を掲示している						
		▽ 引継ぎ業務						
		(前回から継続指定のため、引継業務なし)						
2 自主事業その他								
▽ 自主事業								
▼ 該当なし								
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等				市内企業、福祉施設への依頼を、できる限り心がけている。				
▼給食の食材、消耗品、保育材料などの物品は、可能な限り近隣や市内の業者から購入している。 ▼清掃、修繕、廃油回収は、市内の業者を利用している。								
3 利用者の満足度								
▽ 利用者アンケートの結果				A	B	C	D	
実施方法	3 コ 入所児童保護者を対象に、用紙配布により実施。 回収率49%			アンケート結果は、職員には会議で報告・掲示し、保護者へも掲示してお知らせしている。要望があった事に対しては、できる限り改善する方向ですすめている。				
結果概要	(1)施設の利用には、満足していますか？ ①とても良い 53.0% ②良い 35.0% ③普通 12.0% ④あまり良くない 0.0% ⑤良くない 0.0%							
	(2)施設や設備は、良好に管理されていると思いますか？ ①とても良い48.0% ②良い 33.0% ③普通 12.0% ④あまり良くない 7.0% ⑤良くない 0.0%							
	(3)保育園の行事について、どう思いますか？ ①とても良い 52.0% ②良い 30.0% ③普通 18.0% ④あまり良くない 0.0% ⑤良くない 0.0%							
	(4)保育園の食事(おやつ)について、どう思いますか？ ①とても良い 49.0% ②良い 33.0% ③普通 18.0% ④あまり良くない 0.0% ⑤良くない 0.0%							
	(5)職員(保育士)などの対応は良好ですか？ ①とても良い 70.0% ②良い 27.0% ③普通 3.0%							

	<p>①とても良い 70.0% ②良い 27.0% ③普通2.0% ④あまり良くない 1.0% ⑤良くない 0.0%</p> <p>(6) 保育サービス全体の評価はいかがですか？ ①とても良い 60.0% ②良い 30.0% ③普通</p>	
利用者からの意見・要望とその対応	<p>(要望①)◇参観日があると嬉しい。食事や生活を実際に見てみたい。 →コロナ禍以前は、子ども達と一緒に遊ぶことのできる保育参加を行っていたので、今後ご要望があれば保育参加を行えるよう検討する。</p> <p>(要望②)◇園庭を外側から女性が写真を撮っていたと子どもから聞いた。何もないと良いが心配。 →園児の姿を写真撮影しているのを見かけた場合は、職員が注意し、撮影を止めてもらうよう伝えています。今後も観光客などが写真撮影をしないよう園庭での遊びの際には注意・配慮していく。</p>	<p>参観日を設けていないが、クラス単位・少人数での懇談会を行い、園での様子や子ども達のやり取り(年齢別)を説明しながら、画像をスクリーンに映し出し見てもらいご理解いただいています。街中にあるため、通行人が様子を伺っている場合もよくあるため、利用者の要望にも様々な配慮ができるよう対応していく。</p>

4 収支状況

▽ 収支 (千円)				A	B	C	D
項目	R5年度計画	R5年度決算	差(決算-計画)				
収入	137,388	138,211	823				
指定管理業務収入	128,837	126,969	▲ 1,868				
委託費収入	113,050	111,935	▲ 1,115				
利用料金収入	181	120	▲ 61				
補助金収入	13,405	12,718	▲ 687				
その他収入	2,201	2,196	▲ 5				
自主事業収入	8,551	11,242	2,691				
支出	137,154	139,161	2,007				
指定管理業務支出	126,066	127,698	1,632				
人件費支出	103,897	105,009	1,112				
事業費支出	16,284	16,434	150				
事務費支出	5,885	6,255	370				
その他支出			0				
自主事業支出	11,088	11,463	375				
収入-支出	234	▲ 950	▲ 1,184				

▽ 説明

- ▼ 指定管理業務収入のうち、委託費収入は予算対比1,115千円減少、補助金事業収入は予算より687千円減少した。
- ▼ 利用料金収入は、当初の見込みより61千円減少した。
- ▼ 指定管理業務支出のうち、人件費が予算対比1,112千円増加、事業費・事務費支出も共に520千円増加となった。
- ▼ 決算収支は収入増と支出増950千円の赤字となった。
- ▼ 委託費収入の減少は、夜間保育事業が見込より減少となり、補助金事業収入も見込より減少した。支出については、全体的に予算をオーバーし、取崩等も行ったが、950千円の赤字となった。

赤字となり、累積繰越率も多少影響があったと思われる。できるだけ、安定した経営となるよう、収支計画をたてたい。

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。		
▽ 安定経営能力の維持 法人全体としては、概ね安定した資産状況にあり、安定した経営をしている。		適 不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼ 各条例の規定に則り、すべて適切に対応した。 ▼ 個人情報の取り扱い方針を定め、すべての職員から個人情報取り扱いに関する誓約書をもらっている。また、保育要録等の開示請求にあたっては、所定の手続きにより開示している。(令和4年度の請求は0件) ▼ 協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。		適 不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
コロナが明け、自粛していた各クラスの活動が行えるようになり、子ども達の活動を保障することができた。ホームページ・子育て情報の発信や一時保育の受入をすることで、活動を周囲に知ってもらうことができた。 職員の園外研修もより多く参加できるよう、体制を整えて参加し、報告書を回覧することで学びを共有した。0.2歳児が計画より大幅に入所数が少なく、定員を満たすことができなかった。	・保育士等の業務を見直し能率よく働けるよう、環境を整えていく。 ・保育の質の向上を目指し、園内外の研修へ積極的に参加し、学びを職員間に広げていく。 ・施設の点検・修理を行い安全な環境を心がける。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項